

片貝南又発電所の出力変更について

平成28年10月14日
北陸電力株式会社
日本海発電株式会社

北陸電力グループの日本海発電株式会社は、片貝南又発電所（富山県魚津市三ヶ）の発電所出力を300kW増加させたことから、本日（10月14日）、電気事業法第27条の27第3項の規定^{※1}に基づき「発電事業変更届出書」を経済産業省中部経済産業局へ届出しましたので、お知らせします。

[発電所出力の概要]

- ・片貝南又発電所：出力 5,300kW（300kW増）

北陸電力グループは、水力発電電力量の拡大に取り組んでおり、2020年度までに発電電力量1.3億kWh/年の拡大（2007年度対比）を目標に進めております。（平成28年3月30日お知らせ済み）

この度、片貝川水系の片貝南又発電所は、性能確認試験結果により、発電所出力を300kW増加できることを確認したことから、出力を変更しました。

今回の変更により、発電電力量は、年間約40万kWh（一般家庭約130世帯の年間使用電力量に相当）増加し、年間約230トンのCO₂排出量削減効果^{※2}が期待できます。

北陸電力グループは、今後とも、再生可能エネルギーの導入拡大などにより、低炭素社会の実現に積極的に取り組んでまいります。

以 上

別紙：「片貝南又発電所の概要」

※1 電気事業法第27条の27第3項の規定

発電所出力を変更する場合、出力変更後(事後)に経済産業省へ届出なければならない。

※2 当社2015年度調整後CO₂排出係数を使用して試算

片貝南又発電所の概要



発電所全景



水車室

	発電所諸元
運転開始年月	平成元年10月
水車型式	立軸単輪四射ペルトン水車
発電機型式	立軸三相交流同期発電機
主機台数	1台
発電所出力	5,300kW(5,000kW)
増分発電電力量	約40万kWh/年

()内は変更前